



平成27年7月21日
北九州市環境局環境産業推進課
課長：齋村 係長：正野
TEL：582-2630

安川電機が九州地区全体で、本市古着リサイクル事業へ 不用となった制服の提供を開始しました。

本市は、「ごみの減量・リサイクルの推進」、新成長戦略に掲げる「環境産業・自動車関連産業の振興」、「新規雇用創出」など環境と経済が両立したグリーン成長を目指す取組を推進しています。

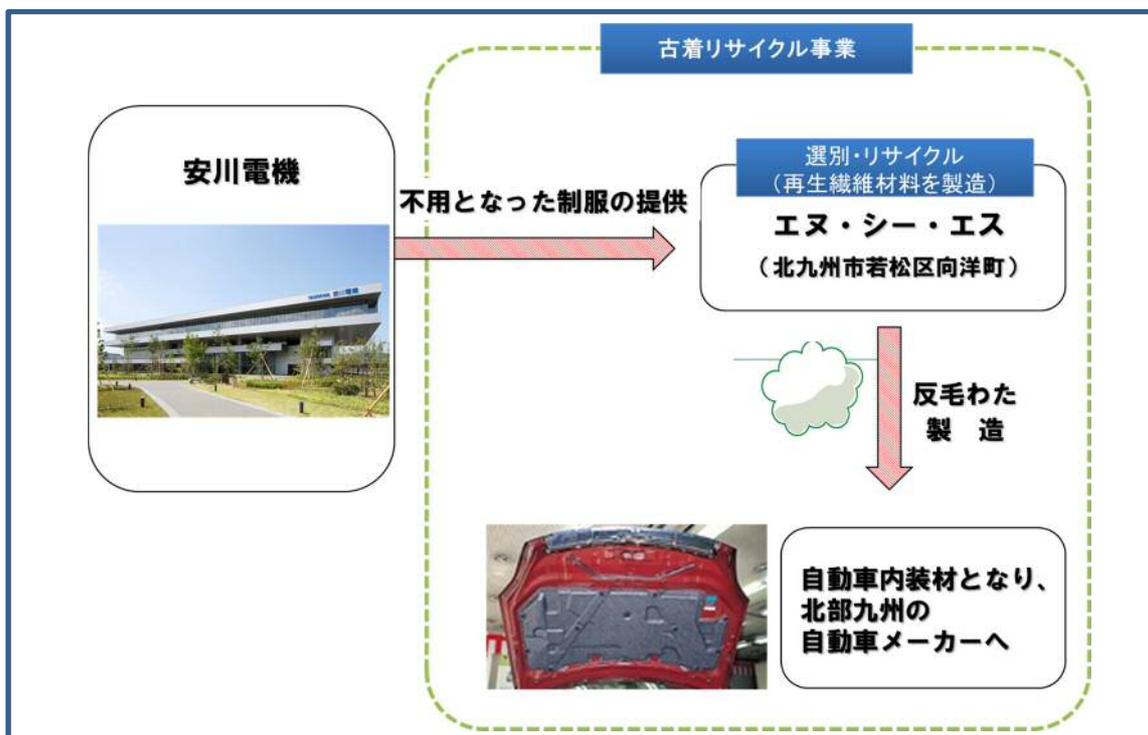
その一環として、昨年5月から「古着」を分別・リサイクルし、自動車の内装材として北部九州に立地する自動車メーカーに供給する地域循環型のリサイクル事業を開始しました。

また、同年7月には「北部九州・古着地域循環推進協議会」を設立し、本市を中核とした北部九州地域内において、官民一体の事業推進体制の構築を進めているところです。

この事業では、これまで家庭の古着を中心にリサイクルを推進してきましたが、循環型社会構築の取組とリサイクル事業のさらなる拡大を図るため、事業所まで取組範囲を広げてリサイクルを進める必要があります。

このたび、(株)安川電機に北部九州・古着地域循環推進協議会への加入をいただき、創立100周年で制服を一新したことに伴う旧制服の当該事業への提供が開始されましたので、お知らせいたします。

今後も、本市は古着リサイクル事業に係る意義の浸透を図り、事業の理念を共有して連携・協力いただける事業者のご参加を幅広く求めながら、古着リサイクルシステムの確立と発展を目指していきます。



【お問い合わせ先】

■この報道発表全般について

北九州市環境局環境産業推進課
担当課長：齋村 担当係長：正野
TEL：582-2630

■北部九州・古着地域循環推進協議会について

北九州市環境局循環社会推進部循環社会推進課
担当課長：梶原 担当係長：栗原
TEL：582-2187

(株)エヌ・シー・エス

北九州市若松区向洋町10番22号

担当：浅野、濱本

TEL：701-7883

■(株)安川電機 of 取組について

(株)安川電機 東京支社

東京都港区海岸一丁目16番1号

ニューピア竹芝サウスタワー8階

担当：広報・IR部長 林田 歩

TEL：03-5402-4564

《古着リサイクル事業について》

- 本市の環境未来技術開発助成制度を活用し、市内企業が効率的なリサイクル技術の開発に成功したことから、平成26年5月に事業開始（5月14日報道発表）。
 - ※事業主体は、(株)エヌ・シー・エス（北九州市若松区）。古着リサイクル事業実施のため、関係企業の共同出資により設立。
- 市内及び本市近郊で回収した古着を、(株)エヌ・シー・エスがリサイクル繊維に加工し、自動車内装材として北部九州の自動車メーカーに供給。
 - ※回収拠点： 市内 公共施設（区役所等16カ所）
 クリーニング店（83店舗）
 大規模小売店（2カ所）
 - 市外 公共施設（3市6町の28カ所）
 クリーニング店（177店舗）
- 環境産業と自動車産業が集積する地域特性を生かし、本市を中核としたコンパクトな地域内で、古着を資源として効率的に循環させ環境負荷の低減を図ると同時に、リサイクルの高付加価値化を図る取組。

《北部九州・古着地域循環推進協議会について》

- 「高度な地域循環圏の構築」「2R（リデュース・リユース）を重視した、衣類の総合的3Rの推進」を古着リサイクル事業の理念とし、理念を共有する様々な主体と連携・協力して事業を推進するため、平成26年7月に設立。
- 会長は(株)エヌ・シー・エス代表取締役、理事を本市環境局長とし、古着の回収・リサイクル等で本事業に関わる自治体や事業者等に協議会への加入を求め、官民一体で事業を推進。
- 現在の加入状況：周辺自治体など17団体（平成27年6月末現在）

【リサイクルされる制服の例】

